## 会 議 録

会議の名称	平成 29 年 第 4	回 本庄市国民健康保険運営協議会
開催日時	平成 29 年 10 月	2日(月) 午後1時28分から 午後2時20分まで
開催場所	本庄市役所大会議室	
出席者	被保険者代表	金井 泰明、澁澤 勲、木村 文夫、新井 千奈美、 浅見 敏江
	保険医又は保 険薬剤師代表	渋谷 修身、倉林 京児、石原 博史、林 勇毅
	公益代表	柿沼 光男、木村 保、内野 勲、佐々木 義弘
	被用者保険等 保険者代表	佐々木 淳一、石原 雅樹、杉山 和男
	事務局	春山 康壽 (保健部長)、中田 啓一 (保健部次長兼保 険課長)、駒澤 明 (収納課長)、榊田 恵 (保険課課 長補佐兼国保係長)
欠席者	堀川 明(保険医又は保険薬剤師代表)、岩崎 信裕(公益代表)	
議 題 (次 第)	<ol> <li>開会</li> <li>あいさつ</li> <li>議題</li> <li>第1号議案</li> <li>4 その他</li> <li>閉会</li> </ol>	国保広域化に向けた保険税改定等今後の方針について
配布資料	・第1号議案資料1・2・3 ・平成28年度埼玉県市町村別国保被保険者1人当たり医療費マップ	
その他特記事項		
主管課	保健部保険課	

	 会議の経過		
発言者	発言内容・決定事項等		
司会	1. 開会		
会長	2. あいさつ 【会長あいさつ】		
司会	【本協議会成立の報告】		
保険課長	3. 議題 【第1号議案 国保広域化に向けた保険税改定等今後の方針につい て資料1・2・3に基づき説明】		
会長	第1号議案につきまして、事務局から今後の動向等の説明がありました。委員の皆様からご質疑、ご意見等ありましたらお願いいたします。		
委員	シミュレーションでかなり納付金額が低くなったということで良い ことだと思いますが、これは基準額とか方式が変わったのでしょうか。		
保険課長	前回の第2回試算では、平成27年度のC型肝炎新薬による医療費の影響をそのまま算定に含み、平成30年度の保険給付費の見込みとしていました。今回の第3回試算ではC型肝炎の影響額をできるだけ排除するため、平成26年から平成28年までの3年間の医療費実績から平成30年度の見込み額を算出し納付金の算定をしています。その他、今回の試算では国の暫定措置分と県の繰入金を使い、納付金を抑制する形になっています。そのため、資料1の右側部分、増減額B-Aの欄が前回と今回の試算の差額を示していますが、県内のほぼ全ての市町村で減額となっていることが分かると思います。本庄市では平成27年度にC型肝炎新薬の影響で保険給付費が約3億円増額したという状況があります。平成28年度はその影響が緩和され保険給付費が一気に下がっています。そのような経緯で、今回の試算では大幅に納付金額が下がったと考えられます。		
会長	事務局から大変詳しく説明をいただきました。他に質疑が無いようですので、第1号議案については終了させていただきます。 納付金の試算については今回の第3回まで、次は仮算定ということですので、これからの予定等について事務局から説明願います。		
保険課長	今後の予定ですが、一般分と退職分を含めた仮算定の総額が示されるのが 11 月末頃となります。その後、国の係数等が確定して正式な本算定額が示されるのが、来年の1月末の予定です。事務局としては、仮算定から本算定の数字が大きく動くことはないと想定していますが、係数等が変わることもあり、答申については本算定の数字を見て皆様にご判断をいただきたいと考えているところです。		

	2月に諮問を受けた際には、今月くらいには答申を出せるかと予定し
	ていたのですが、事務局の説明のとおり、まだこれから仮算定・本算定
	となるとのことで、なかなか答申までは難しいということです。
会長	これからの予定としては、もうしばらく委員の皆様にご尽力をいただ
五尺	く状況となっていますので、ご理解をいただきたいと思います。
	今後の状況によって、協議会を開催させていただくことになりますの
	でよろしくお願いいたします。
	今回の試算結果と11月末の仮算定の額に大幅な変更があった場合に
/E 85 3E E	は、12月中に協議会を開催し、皆様に協議をしていただきたいと考えて
保険課長	います。変更がそれほどなかった場合には、1月の本算定を受けて協議
	をしていただく予定でいますのでよろしくお願いいたします。
	【第1号議案終了】
会長	それでは、配布資料の医療費マップについて事務局から説明願いま
云以	す。
	【埼玉県国民健康保険団体連合会作成の平成 28 年度埼玉県市町村別国
保険課長	保被保険者1人当たり医療費マップから本庄市の医療費の推移について
	説明】
	本庄市は医療費が高いと言われてきましたが、今の説明で、やっと県
会長	内の平均並みに下がってきたということです。皆様からご意見等はあり
	ますか。
委員	群馬県や東京都に接していない県の中央部の市町が医療費が高い傾
	向にありますが、何か原因があるのですか。
	埼玉県の中央部分が医療費が高い原因については把握していません。
	健康志向が強いところは医療費が低い傾向にあるのではという推測は
/□ 7∕\÷⊞ ⊑	できると思います。それと年齢層が若いところは比較的医療費が少なめ
保険課長	になると分析しています。
	本庄市でも健康に対する意識・知識を高めることで、自主的に健康づ
	くりや重症化予防ができるように努めていきたいと考えています。
	私も健康づくりを長くしていますが、市内でもかなりの人がウォーキ
会長	ング等をしているのを見かけます。本庄市でも健康志向がだいぶ高まっ
	てきて効果が出てきていると感じますがどうでしょうか。
保険課長	本庄市の医療費の傾向ですが、入院外(通院)については、実は3年
	前から県内平均よりも低い状況にあります。昨年度は県内40市中26位
	(高額順)で平均よりもかなり安い医療費となっています。しかし入院
	の方はずっと高い数字となっていて、平均すると16位という結果とな
	っています。本庄市としては、入院が必要になる前に治療してもらうこ
	とのできるよう、健康意識を高め、特定健診等を積極的に活用して重症
	化する前に治療に結びつくよう力を入れていきたいと考えています。

保険課長	県の平均よりも医療費が低く、「健康なまち本庄」と呼ばれるような 取組みをしていきたいと思っていますので、よろしくお願いいたしま す。
委員	7月に健診センターができましたが、その後の健診率等の影響はどう でしょうか。
保険課長	特定健診は、本庄地域については今年から新保健センターで受診していただく方法に変わりました。特定健診は現在健診を行っている最中のため受診率等の具体的な数字はまだわからない状況です。
保健部長	新保健センターでは、特定健診に合わせてがん検診も受診できる設備が整っていますので、申込者の方に大変喜ばれているということを聞いています。ただ、全ての方にがん検診を一緒に受けていただけるまでには至っていないため、本庄市児玉郡医師会さんと協議をしながら調整させていただいているところです。申込状況はとても良く、申込初日は電話がつながりにくい状況もあり、来年度に向けて改善を図っていきたいと考えています。
委員	特定健診ですが、以前は保健センターで直接申込みできましたが、今は電話のみのため、非常に電話がつながりにくいという状況を聞いています。自治会ごとに日程を決める等、何か対策を考えていただきたい。 朝から昼頃まで電話がつながらない現状がありますので、ぜひお願いします。
保健部長	コールセンターでの受付を始めたのが2年前になります。その際に様々な要望をいただき、昨年から受付の電話回線の本数を増やした経緯があります。新保健センターに移転するにあたり、見直しを行ったのですが、逆に電話受付の混雑を招いてしまったようです。今年度もそのような要望・苦情等をいただいていますので、来年度は受付の方法について工夫をしていきたいと考えています。 先ほどの自治会単位で日程を決めるという案ですが、その場合、逆にその日程に合わない人は健診を受けられなくなってしまう懸念があります。また、コールセンターの回線数を増やせばいいかというと、受付初日からしばらくは混雑するけれども3日目からは途端に申込みの電話が減るという状況がありますので、コールセンターの受付方法にも工夫が必要だと考えています。受付期間についても健診月によっていくつか分けるなどの方法も含めて、スムーズな受付について検討していきたいと考えています。
会長	収納課長から、報告がありましたらお願いします。
収納課長	国民健康保険税の8月末現在の収納率を報告させていただきます。現

	年度分は 25.88%、前年度同月比 0.22 ポイントの増、滞納繰越分は、
	10.20%、前年度同月比 0.83 ポイントの減となっています。現年度分と
	滞納繰越分の合計の収納率は、22.75%で前年度同月比 0.16 ポイントの
	増となりました。
	今後も国民健康保険税の収納率アップに努めて参りますのでご理解
	をいただきたいと存じます。
	【議事終了】
保険課長	4. その他
	【次回運営協議会の日程を提案】
会長	確か、現在の運営協議会委員の任期は、来年の1月9日までだったと
	思います。このメンバーで諮問を受けたので、このメンバーで答申をし
	た方がいいと思うのですが、どうでしょうか。
保険課長	失礼いたしました。それでは、12月にお集まりいただき協議をしてい
	ただきたいと思いますのでよろしくお願いいたします。
会長	会長としてのお願いとなります。そのようにお願いします。
副会長	5. 閉会
	【閉会あいさつ】

平成 29 年 11 月 17 日

会議録署名 会長

柿沼光男